

みんなでつくる まちづくり



坂東市長
木村 敏文

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より坂東市政の運営に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

新たに迎えました令和5年も、市民の皆様の思いに寄り添いながら「みんなでつくるまちづくり」に努め、次世代への負担軽減を図り、新しい時代に応じた「誰一人取り残さない」持続可能都市『坂東』の実現に向け、全力で取り組む所存でございます。

皆様には、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が素晴らしい年となりますよう、心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

令和4年度の主な取り組みについて お知らせします



こども政策

● 新生児応援給付金の支給

赤ちゃんの誕生を祝福し健やかな成長を願って、新生児に5万円を給付。

● 放課後児童クラブの充実

保護者が安心して働けるよう、七郷館（七郷小学校区）を整備。

● 教育環境の整備・充実

小中学校の各教室・体育館に高速無線アクセスポイントを設置。
岩井第一小学校体育館改築工事の設計に着手。

● 英語教育の充実

宿泊研修を通して生きた英語を学び、国際交流への参加意欲向上のため、中学生イングリッシュキャンプを実施。

● 坂東清風高校資格等取得の支援

進学・就職に向けたキャリアアップの支援として、資格取得の受験料等を半額補助。



高齢者・障がい者政策

● 公共交通利用料金の助成

ひとり暮らしの高齢者や交通手段を持たない高齢者のみの世帯、障がい者への通院支援、運転免許証を返納した65歳以上の方への移動支援として、公共交通利用券1万5千円分を交付。

● 高齢者福祉サービスの充実

高齢者が健康で生きがいを持って生活できるよう、各種福祉サービスの提供と「愛の定期便」や「緊急通報システム」などひとり暮らしの高齢者の見守り活動を実施。

